111 ラディ ごみゼロ版

第5号

EcoCity 530

Vol.5

紙上工場見学 びんはどのようにリサイクルされているの?

月に2回、資源物の日に収集している**びん**。私たちがごみステーションに出した後、 どのようになっているのでしょうか。館林市のごみステーションに出されたびんをリサイクルしている「**JWガラスリサイクル(株)館林工場**」(近藤町)にお邪魔しました。

1)選別



集められたびんを、「無色」 「茶色」「その他」の色ごと に選別します。

②投入



選別されたびんは、ホッパー に投入され、様々な機械を通 りながら運ばれていきます。

③破砕・異物除去



機械で細かく砕かれた後、人 の手によってガラスびん以 外の異物を取り除きます。

4 ガラスびんの原料へ



機械で金属などの異物を全て取り除き、カレットと呼ばれるガラスびんの原料となります。

⑤びんにリサイクル





カレットにけい砂や石灰石などの天然資源を混ぜ、**無色や茶色、その他の色のガラ スびんにリサイクル**されます。

びんを正しくリサイクルするために

このようにびんは様々な機械や人の手を通してリサイクルされていますが、正しいリサイクルをするためには、排出する**市民の皆様の分別が不可欠**です。

びんは、燃やせないごみ・資源物の日に**中身をきれいにして青色のコンテナに**出してください。

びん以外のものは混ぜないでください!



陶器類、ガラス類、キャップ、電球などの異物は、リサイクルびんの強度や品質に影響するため混ぜないでください。陶器類やガラス類はコンテナに入れず、白色コンテナの脇に置いてください。



びんに混ざった陶器類などの異物

「プラスチック・スマート」キャンペーンに参加しています

館林市は、環境省が実施している「プラスチック・スマート」キャンペーンの趣旨に 賛同し、参加しています。



「プラスチック・スマート」 キャンペーンとは

不適切な処理やポイ捨てによって海に流出する プラスチックごみ(海洋プラスチックごみ)問題の

解決に向け、使い捨てプラスチックの使用削減や分別の徹底など、「プラスチックと の賢い付き合い方」を全国的に進め、広めるために実施しているキャンペーンです。

館林市の取組の例

〇出前講座「資源とごみのはなし」

学校や地域などの団体向けに実施している出前講座で、ごみの出し方や減量方法に加えてプラスチックごみの削減方法を伝えています。ぜひお申し込みください。

〇職場における使い捨てプラスチック 削減の取組

市の職員に対し、マイバッグやマイボトルの持参や、会議等でのペットボトルの使用抑制を呼びかけています。

市民の皆様にできること

- 〇マイバッグを持参し、レジ袋を断る
- ●マイボトルを利用し、ペットボトルや プラ製カップの使用を控える
- ○マイ箸を持ち歩き、プラ製のスプーン やフォークの使用を控える
- ●プラ製ストローの使用を控える
- 〇プラスチックごみは分別してプラス チック類の日に出す

粗大ごみや大量ごみはごみステーションに出せません

引越しなどに伴う粗大ごみや大量ごみは、ごみステーションには出せません。出すと、ほかの利用者や管理する地域の皆さんが迷惑します。粗大ごみや大量ごみは、分別区分に従ってごみ処理施設に直接持ち込んでください。持ち込めない場合は、市の許可業者に依頼してください。(※市の許可業者の一覧はホームページに掲載しています)



- ■ふとんや木製のたな等の**燃やせるごみ たてばやしクリーンセンター**に直接持ち込む
- ■自転車やガスコンロ等の**燃やせないごみ いたくらリサイクルセンター**に直接持ち込む
- ■家電リサイクル法対象品(テレビ、冷蔵庫、洗濯機、エアコン) 原則、**購入店や家電小売店**に引き取ってもらう

発行者

館林市役所 市民環境部 地球環境課 資源対策係

〒374-8501 館林市城町1番1号 電話 0276-72-4111 (内線 456・457)